

いっちょうだ

「第6期地区振興計画」

の素案を策定しました

一町田地区振興会では、第6期地区振興計画（令和8年度～11年度・4力年）の素案を策定（2ページ～4ページ）しました。これは、地域の特性や自然、歴史、文化、人材などの地域資源や課題を整理して、地域をどうしていけるかを考え、将来像を実現する方法をまとめたものです。

去る九月二十五日に運営委員会を開き、第5期の評価と反省を行い、事務局、役員等で素案を作りました。その後、正副会長会議で素案を確認し、振興会全会員へ振興計画を配布しご意見を伺いました。地域づくりの目標として、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

また、当計画につきましてご意見等が

ございましたら、事務局までご連絡を

お願いします。



河浦同志会夜市 8/23



ラムネの早飲み 夕日が綺麗です



10月21日に公民館事業で市国際交流推進員のホン・ヘリムさんを講師に韓国の伝統料理、コンナムルバプ（大豆ともやしの炊込みご飯）チヂミ・チゲ（豆腐のスープ）・ムセンチュ（大根の和え物）を作り、美味しい国際交流となりました。

韓国の食文化と国際交流



例 11/9 一町田八幡宮 大祭

地区の概要(R2国勢調査参考)			
面積(k㎡)		61.1	
人口(人)	総人口	1889	
	15歳未満	158	
	15～64歳	765	
	65歳以上	966	
高齢化率(%)		51.1	
就業人口(人)	第1次産業	154	
	第2次産業	118	
	第3次産業	554	
世帯数(世帯)	総世帯数	798	
	高齢者のみ	379	
行政区数(区)		13	
学校		河浦小学校・河浦中学校	
文化財・史跡		六郎次山(国:名勝)一町田八幡宮虫追祭(市:無形民俗文化財) 薬師寺のナギ(市:天然記念物)、轟橋(市:建造物) 巖戸山観音寺の板碑(市:建造物)	
その他名所・旧跡・地域資源		河内浦城跡、下田城跡、南蛮船碇泊所跡、アルメイダ上陸地跡、 信福寺、安養寺、崇円寺、一町田八幡宮、古江大神宮、他地域の神社、 八十八観音石仏(中村区・主留区)、河内浦城跡公園、コレジヨ館、 コレジヨ庭園	
地域伝統芸能		一町田地区虫追い祭り、一町田八幡宮例大祭、一町田八幡宮寒詣、 各地区例大祭	
地域づくり団体		河浦同志會	
地区のいいところ・自慢できるところ			
一町田地区は、河浦町の中央に位置し、無形民俗文化財に指定された一町田八幡宮虫追祭やコレジヨ跡など、歴史文化資源や農産物にも恵まれている。また、縁結びの神で知られる古江大神宮や崇円寺(河内浦城跡)、轟橋などの観光資源も多く点在する。秋には各地区で例大祭を行い、伝統行事の存続継承もされている。また、近年は釜新田などには冬場に鶴が数羽飛来し、地域の人たちに話題を呼んでいる。			
地区が抱える課題・困っていること			
少子高齢化に歯止めがかからず、地区の人口は減少するばかりであり、地区の行事自体の存続が危ぶまれている現状である。また、それに伴い、事業への参加者が固定されつつあるため、一部の住民での取り組みになってしまっている。また、農業者の減少や、身近な施設の統廃合や空家の増加が進み、交通難民や買い物難民の増加が今後危惧される。			

◇◆◇ まちづくりの目標 ◇◆◇

テーマ	みんなで支え合う心豊かなまちづくり
考え方	少子高齢化が進み高齢化率が53%を超える現状を踏まえ、住民が安心して暮らすために、地域資源の保全や利活用を行い、思いやりのある地域づくりを目指す。

◇分野別に考えられる地区の現状や課題、特徴及び今後の方向性等と、課題の解決や特徴を伸ばすための基本方針

分野別	現状・課題・特徴・方向性等	基本方針
【A】 産業 経済	・農業が基盤産業である。 ・耕作放棄地が増えている。 ・中山間地域の耕作放棄地が増加傾向にある。	○地域の現状を把握し、地域資源の有効利用ができるように関係機関と協力しながら町内外者へのサポートを行う。
【B】 観光 ・ 文化	・一町田地区虫追い祭りの際は、写真家がフォトコンテストのため来場がある。 ・地区の歴史に由来する史跡や名所が多い。	○地域が一体となった取り組みの実施 ・虫追い祭り ・さくらまつり ・河内浦・下田城探訪&クイズウォークラリー
【C】 地域 振興	・地域づくり団体との連携ができていないので今後検討をする。 ・年々人口が減り、イベント等の参加者が減少傾向にある。	○地域住民(高齢者)が参加できる事業を実施する。 ・敬老会
【D】 教育	・地区内に小中学校が有り、各学校各地区振興会と連携を図り、子ども達の郷土愛を育てる事業を行う。 ・公民館と共催して生涯学習を推進する。	○自分の住む地域への郷土愛を育てる。 ・伝統行事への参加
【E】 保健・医療 ・福祉	・高齢化率が53%を超え、今後も増加することが予想される。住民みんなが安心して元気に暮らせるまちづくりを進めるための体制づくりが必要である。	○住民みんなが安心して暮らせるまちづくり ・健康増進を目的としたスポーツ大会や、コミュニティセンターで開催されている自主活動への支援。
【F】 生活環境 ・ 防犯防災	・道路愛護作業は各区で積極的に行われている。花いっぱい運動は、限られた区だけになっているので、今後、支援体制を見直す必要がある。 ・区ごとの自主防災組織結成の推進を行う。	○地域の自然豊かな環境を後世に残すための取り組み ・安心安全で快適なまちづくり ・道路愛護作業 ・花いっぱい運動
【G】 都市基盤整備		
【H】 総務・企画	・地域の情報を住民にお知らせしたり、ふるさとを離れた方に向けた情報発信を行う。	○地域情報発信 ・会報誌の配布 ・ホームページ・Facebookからの情報発信

①引き続き実施する事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間					実施主体	備考
				短期				長期		
				R8	R9	R10	R11	5年以上		
B	虫追い祭り	旗竿競技・各種バザー・フォトコンテスト・ゲートボール大会を開催する。小学生を対象に一町田川でシーカヤック体験を行う。	来場者100人以上						振興会	
C	さくらまつり	一町田グラウンドゴルフ協会へ依頼しグラウンドゴルフ大会を開催する。一町田川河川敷の桜を見ながらウォーキングや楽しみ抽選会を行う。	参加者300人以上						振興会	
C	公民館の整備事業	地区の公民館の建物修繕や設備機器の整備等必要経費の補助をする。(上限10万円)	年間通して実施						振興会	
D	校外学習事業	河浦小学校6年生を対象に施設の見学等を実施し、視野を広める。	河浦町内6年生全員参加						4地区振興会	ふるさと応援交付金活用
E	町民体育大会	スポーツ振興や健康増進のため、球技大会へ参加する。	各大会100人以上参加						まち協＋振興会	
E	一町田地区敬老会	75歳以上の方を対象に開催する。式典では金婚夫婦表彰伝達などを行い、保育園児や自主学習グループの演芸等のイベントを開催する。	年1回開催						振興会	
F	道路愛護運動	各区で道路の除草作業や花いっぱい運動を行う。	年1回:13区						振興会＋各区	
H	地域情報発信事業	会報誌の発行、ホームページ更新、Facebookへの投稿。	会報誌:年4回 HP、Facebook:随時						振興会	
B	歴史探訪ウォークラリー	地域内の文化や歴史について学ぶことを目的に、史跡や名所をめぐるウォークラリーを開催する	参加者30人程度						公民館＋振興会	
D	竹灯籠作りと懐かしい昔遊び及びしめ縄作り	小学生を対象に地元の方と一緒に作成し、竹灯籠はイルミネーションとして飾る	参加者30人程度						公民館＋振興会	

②新たに取り組むべき事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間					実施主体	備考
				短期				長期		
				R8	R9	R10	R11	5年以上		
E	一人世帯見守り事業	隣近所への声掛け	年間通して実施						振興会＋各区	
F	自主防災組織	自助共助意識を高め、災害に強い町づくりを目指すために結成の推進をする	3年後100%						振興会＋各区	
E	出産祝い金	ふるさと応援交付金を活用し、地区内在住者世帯の新生児を対象とした出産祝い金を贈呈し、子育ての支援につなげます。	年間通して実施						振興会	ふるさと応援交付金活用